

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

日本小児整形外科学会疾患登録（JPOA レジストリー）

日本小児整形外科学会マルチセンタースタディ

<責任者>日本小児整形外科学会理事長 大谷 卓也

（東京慈恵会医科大学附属第三病院 整形外科）

<研究代表者>マルチセンタースタディ委員会委員長 北野利夫

（大阪市立総合医療センター 小児整形外科）

【研究機関】愛媛大学医学部附属病院整形外科

【当院における研究責任者】今井 浩（整形外科 准教授）

【当院における研究代表者】藤渕 剛次（整形外科 助教）

【研究の目的】

当院を受診された小児整形外科疾患患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、小児整形外科疾患の発症数、患者動向などの疫学データ、国内各医療機関での診断、治療、治療効果に関するデータなどに関する研究を行うことといたしました。この研究は小児整形外科疾患における各疾患の原因究明、最良の治療法の開発などにより、小児の健康・福祉の向上に貢献に役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）今後、2025年3月までの期間に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち小児整形外科疾患と診断された患者さん

（利用するカルテ情報）性別、生年月、発症した時点での在住場所、発症年月、

診断を受けた都道府県、診断年月、左右両側の別、疾患名、併存疾患の有無とその種類および各疾患に応じた登録項目（追加調査）

【共同研究について】

この研究は、日本小児整形外科学会マルチセンタースタディ委員会が中心となり、他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータは、匿名化されて REDCap という電子上のデータベースに登録します。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。

<試料・情報の管理責任者>

日本小児整形外科学会理事長 大谷 卓也
(東京慈恵会医科大学附属第三病院 整形外科)

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院整形外科 藤渕 剛次
791-0295 愛媛県東温市志津川
Tel: 089-960-5343 (整形外科医局)